

家庭と教育と福祉の連携 トライアングルプロジェクト ～障害のある子と家族をもっと元気に～



障害のある子どもたちへの支援に当たっては、分野を超えた切れ目ない連携が不可欠であり、一層の推進が求められています。特に、教育と福祉の連携については、支援が必要な子どもやその保護者が、乳幼児期から学齢期、社会参加に至るまで、地域で切れ目なく支援が受けられるよう、文部科学省と厚生労働省で、「家庭と教育と福祉の連携『トライアングル』プロジェクト」を発足し、家庭と教育と福祉のより一層の連携を推進するための方策の検討を開始しました。

大津市障害者自立支援協議会でも、2016年より「トライアングルプロジェクト会議」を設置し、様々な課題を検討しモデルケースの連携を実施しています。

トライアングル連携シート ぜひご活用を！

この度、学校、福祉事業所、家庭の連携を促進し、情報共有をスムーズにしていければと、情報共有シートを作成しました。

保護者の方が記入し、学校と福祉事業所にご提出ください。(裏面)

子どもたちの支援のため、各機関が連絡を取りやすくなることを期待しています。

シートの使い方がわからない時は、大津市障害者自立支援協議会トライアングルプロジェクトまでお問い合わせください。
(TEL:077-527-0486 FAX:077-527-0334)

学校 校長殿

特別支援教育コーディネーター殿

子どものために家庭・学校・福祉が連携を取ってください。

*連携とは、子どもの情報を共有し、その子どもにあったサポートをすることです。

ぜひ、電話等で「今年の担当の〇〇です。よろしくお願いします。」とやりとりしてください。

子どもの名前は()です。

誕生日は()年()月()日です。

<福祉サービス・相談しているところ等>

事業所の名前	担当者	電話番号

<学校>

通っている学校は、()です。

()年生です。

担任の先生の名前は、()先生です。

学校の電話番号は、()です。

保護者氏名 _____